ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	B-1	調査位置				北　緯	36 ° 28 ' 04.6000 "
発 注 機 関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2009-07-11 ～ 2009-07-14	東　経	139 ° 48 ' 54.1000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	83.72 m	角度	180° 上 下 90° 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	10.53 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
					盛土	灰～暗褐		軟らかい	-0.15m付近アスファルト片混る。 -0.55mまで再生砂利。 以深木屑主体（シルトを含み含水上位）の盛土。 -1.30mよりコア長10cm程度のコンクリート片が点在。 又、ビニール片・ゴミ・φ15～20mm角礫が混入し腐食臭あり。		
	81.27	2.45	2.45								
	80.87	0.40	2.85		ローム (Lm)	茶褐		軟	火山灰質粘性土で、含水・粘性中位。		
	79.42	1.45	4.30		軽石 (Pm)	黄褐		非常に軟らかい	粒径φ1～3mm主体でなる鹿沼土。 上部パサパサ状態で潰れた粒子多い。 多孔質を呈し、含水上位。		
	73.19	6.23	10.53		ローム (Lm)	茶褐		中位	ほぼ均質な火山灰質粘性土。 全体に含水・粘性上位。 少量の砂分が混る。 -4.60m付近より少量の腐植物が混る。 又、φ1mm程度の白色軽石粒が散在。 -8.10～8.40m間赤褐色のスコリア粒が点在。 -8.40mより砂分・腐植物が混り、パサパサ状を呈しやや硬い。 -9.50mより風化粘土化が進み、非常に軟らかい。		07/13 10.53

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／15	1	1	3／35	3
1.50					
2.15	1	2	2／15	5／35	4
2.50					
3.15	1／30			1／30	1
3.45					
4.15	1／55			1／55	1
4.70					
5.15	1	2	2／15	5／35	4
5.50					
6.15	1	1	2／15	4／35	3
6.50					
7.15	1	1	1／13	3／33	3
7.48					
8.15	1	1／8	2／12	4／30	4
8.45					
9.15	1	1	1	3／30	3
9.45					
10.10	00	1／15	1／18	2／43	1
10.53					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験

掘進月日: 07/11 ～ 07/13